

ハウス軟白ねぎ産地の育成

県央農林事務所経営・普及部門

水戸市を中心に生産されているネギは、都市近郊型産地として地元市場に長年出荷されてきました。産地では、付加価値の高い新たなブランド品育成のため、平成8年から関係機関が一体となって「ハウス軟白ネギ」の試作導入に取り組み、JA水戸水戸地区ねぎ部会独自の栽培法を確立しました。その結果、柔らかくて甘い高品質ねぎとして評価され、平成29年度に県銘柄産地の指定を受けました。さらに、「水戸の柔甘（やわらか）ねぎ」として地理的表示保護制度（GI）に登録されました。

高品質生産に向けた栽培管理の徹底

当部門では、ハウス軟白ねぎの高品質化に向け、品種の検討、品質向上要因の解明、糖度や硬度調査等を行うとともに、部会独自の栽培基準を作成し、部会内で統一管理の徹底を図りました。

また、安全・安心な商品づくりのため部会員全員で取り組んでいる特別栽培農産物認証やJAGAPの取組を支援しました。



部会員全員参加のGAP監査

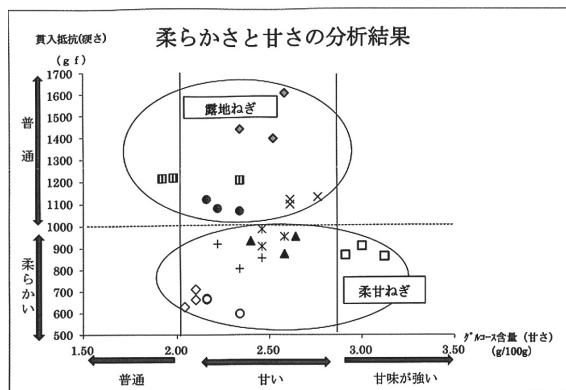


図1 ハウス軟白ねぎと露地ねぎの比較

ブランド品としてのPR展開

当部門が調査したネギの糖度や硬度等のデータをもとに、「水戸の柔甘ねぎ」の甘くて柔らかい特徴を科学的に示す販促資料が作成され、平成29年度にGI登録と銘柄産地に指定されたのを機に、県外（京浜市場）出荷先や消費者へのPRに広く活用されました。

また、当部門が中心となり日本語版・英語版のPOPを作成し、水戸近隣のスーパーに掲示してもらい、地元消費者へのPRを行いました。

ハウス軟白ねぎを含めた、水戸地区ねぎ産地における取組

関係機関が一体となり、就農相談やパンフレット（図2）の配布等を通じて、新規就農者等の確保による産地の規模拡大に積極的に取り組みました。

新規就農希望者に対しては、JA水戸水戸地区ねぎ生産部会部会員の元での研修により、技術の習得と併せて部会員との人間関係づくりを図りました。その結果、新規就農者は、那珂川沿岸地区を中心に増加しています。

JA水戸アグリサポート株式会社（水戸市）でねぎ栽培の研修をしてみませんか

茨城県水戸市にあるJA水戸アグリサポート株式会社が、就農を目指す方を対象にねぎ栽培の研修及び水戸市柳河地区での独立自営就農までサポートします。

研修期間	最長2年間
募集人員	2名～4名（夫婦も含む）
研修内容	JA水戸水戸地区ねぎ生産部会会員に指導を受け、露地ねぎ栽培について技術を学びます。
研修場所	水戸市柳河地区（基盤整備されており、ねぎには条件の良い土地です。）
研修支援	農業次世代人材投資事業（準備型）を利用可
研修条件	研修後は、水戸市柳河地区で就農の意思のある方 原則50歳未満（国の制度を活用する場合はその要件に準ずる） 研修先まで自家用車で通えること

図2 水戸市研修募集案内（抜粋）